

あまでつすです

二週間に一度、中央図書館で5、6冊の本を本の虫とまでは云わないが、借りて読んでいます。現代小説、時代小説、エッセイ、作家も様様で、読むジャンルは決まっています。先日借りた一冊の本の文中に興味を惹かれた。『ラフマニノフの交響詩『死の鳥』と云う曲がある』とあった。セルゲイ・ラフマニノフは19世紀ロシアの作曲家である。交響曲、ピアノ協奏曲、ピアノ曲エチュードなどは、若い頃FMからエア・チェックした

カセット・テープ（死言か）やCDで聴いているが、『死の鳥』と云う曲は過去一度も聴いた事がない。そこで、よつぱで検索すると、5曲ほどヒットした。この曲はスイスの19世紀の画家・ベックリンの油彩絵。『死の鳥』に基づき作曲された『標題音楽』で、当時ラフマニノフは原画を見ず、原画によるモノクロの銅版画からインスパイアされて作曲したと云う。そのベックリンの原画は一度見たら脳裏に焼きつくインパクトのある絵である。

暗雲立つ空の下、墓地のある小さな孤島に向けて、白い棺を乗せた小舟が水面に近づく様子を描いている。正にシニールレアリズムの絵である。この絵は1880年から1886年に描かれ5枚の絵が存在するが、それぞれの絵が島の形や小舟の位置が違っていて年代順に見てみるとそこたま面白い。当時、政治家や芸術家だけでなく、一般人からも人気があり、女性には此の絵の複製画を部屋に飾る様勤めて廻ったと云うエピソードである。

ラフマニノフは曲を書いた後に、原画を見る機会を得た。その時、予想に反して明るい色調の絵である事に衝撃を受け、「この絵を見ていたら、あの曲は書けなかったらう」と云ったという。先に書いた『標題音楽』というのは結構多い。標題音楽とは、情景やイメージ、気分や雰囲気といったものを描写した音楽で、ベートーヴェン交響曲第6番「田園」、ベルリオーズ「幻想交響曲」、ヴィヴァルディ「四季」、スメタナ「わが祖国」がそう。そしてロシアの作

曲家・ムソルグスキー組曲「展覧会の絵」も然り。この曲は、友人で建築家であり、画家でもあるハルトマンの遺作展が開催され、その四百点余りの絵の中から十点を選び、ピアノ曲として1874年に作曲され、後に1922年フランスのモーリス・ラヴェルに依ってオーケストレーションされて世界的に有名になった。「展覧会の絵」と云えばラヴェル編曲が定着してしまっただけでなく、確かにはきらびやかで音がよく鳴っている。世界的には指揮者で

もあつたストコフスキー編曲の方が好きである。ラヴェルとは対称的で、重厚で、如何にもロシア的な編曲の演奏である。ラヴェル編曲もストコフスキー編曲もレコードで持っているもので、時々聴いては愉しんでいる。

俳句大会

風地蔵

風地蔵俳句大会

金賞 (賞状 3千円の商品券)

28票 小田 敏彦さん

風地蔵 春の午後 春の午後

銀賞 (賞状 風地蔵セット券)

23票 河合 俊平さん

春の風

吹いて舞い散る 春の雪

17票 神谷 知子さん

胃薬は やつととどいた 内定通知

17票 神谷 沙央梨さん

寝床出る うぐいすの声に 誘われて

銅賞 (賞状 オリジナルコーヒート券)

13票 水野 君子さん

15票 森 美智子さん

15票 栗城 貴司さん

15票 稲垣 紀美子さん

16票 伊藤 恵子さん

我が家のような 風地蔵

春が来て 心満開 期待する

15票 森 美智子さん

水鏡 うつる桜は 美しい

花びらが 香りに溶け込む 風地蔵

13票 水野 君子さん

15票 森 美智子さん

たくさんの投句お待ちしております。

オーナー賞 (賞状 太宰府天満宮の絵馬をあげて、書いてもらう。くまもんの肥後焼酎)

杏仁に 桜ひらひら 笑顔かな

白山 勝さん 大垣を 通り過ぎ春 東北へ

次回の俳句大会も

風地蔵新聞

乳がん検診

鎌澤 宣子

7月3日に、市の乳がん検診に行ってきました。

大垣市は、毎年いろんな検診を助成金を出して安く見られます。乳がん検診もその一つですが、ただ二年に一度しか受けられません。千円で見てもらえるので、ありがたい事なのですが、「毎年実施したほうがいいんだけどな」と婦人科の先生も言っていました。今回で二回目なので、大体の事はわかります。受付の時間が二つあつ

第106号 発行 編集 風地蔵 白石 美帆 〒503-0922 岐阜県大垣市馬場町85

ヤフープログ 毎日更新中 炎の女みほ日記 http://blogs.yahoo.co.jp/rion5230

て、前回の時は遅い時間で受けたので、かなり待ち時間があって疲れましたので、今年はずいぶん早かったです。午後一時からの受付で、二十分前に行けば、早いだろうと思っていたら九番目でした。一番の方は何時ごろ来られたんだろうと思いつつ、一時になり、受付開始です。名前を言っ、お金を払い、問診票を貰って、指定された番号の部屋へ行き、問診票を書いて待っていると保健センターの職員の方が流れの説明がありました。それから着替えです。番号のついたロッカー

にきていた服と手荷物を入れ、先生の問診と触診です。大垣の婦人科病院の先生が、交代で来て下さって見て下さいます。おとし見て頂いた先生とは違う先生でした。先生は一人です。時間もかかりません。見てもう前に自分でコットンで胸全体にパウダーをつけるのですが、なぜつけるのかの説明はなく、聞ける雰囲気ではなく、わかりましたといった感じで流れていきます。「触診では異常ないですね。たぶん大丈夫ですよ。」とのよマンモグラフィ

です。機械が一台なので、順番待ちです。一人十分はかかっているようです。縦と横を片方ずつ撮りますので、どうしても時間がかかってしまいます。待合の廊下に上だけねまき見たいのを着た人がずらりと並んで順番を待ちます。前回は、年配のお姉さまたちが、「痛いよ」、「初めてのわ、我慢してね。」などと教えて頂いたのですが、初体験の時、言われるほど痛くなかったのを覚えています。一緒に行った社長も「痛くなかった」と言っていました。今回の言葉が飛び交

います。その中に、近所の方がいらして、偶然にも私の順番の前でびっくりです。お店にも来て下さっていた方なので、久しぶりにお会いして近況報告をしいました。その方は毎年必ず誕生月にいろんな検診を受けてらっしゃるそうです。忘れないようにだそう

で、無事なんとか終了しました。着替えを済ませて、レントゲンがずれてとれなければ撮り直してな、暫く待ちます。結構長い事待つから、「撮り直して言われたら嫌だよね。」と、周りの方も言っていました。ホッとして帰りました。これからもこういうのを利用して、自分の体は自分で気をつけないとと思

います。結果が良ければ一年安心しておられますし、また方が一悪かったとしても早期発見ですので、早く治療が出来て元気になればいい事なのでと思います。おわり

自分の番が来て、今回はちょっと痛かったです。技師の方も結構きつい言い方で、「足を少し右に開いてください」と言われ、焦ってしまえば反対の足を動かすと、強い口調で怒られてしまいました。肩の力を抜いているのに、もつと抜けると言われこれ以上どうすればいいの？状態

おわり

大垣の旅〜赤坂〜

原 由里子

小学校・中学校と一緒の学校に通っていた友達と別々の高校になった。

その友達の高校の時の部活の先輩がバンドをしていて、一緒に練習を見に行つたり、その先輩の家

にみんなで遊びに行つていた事があった。

その先輩の住んでいた所は、大垣市赤坂町。昔は不破郡だったそうです。

仕事も休みで、天気がいいある日。10年ぶり位に自転車で乗って赤坂に行ってみました。

赤坂は、歴史と産業の街。中山道六十九次の宿場町として栄え、本陣・脇本陣が置かれていたそうです。

宿の前には、徳川家康が造ったといわれるお茶屋敷があります。

ほかに赤坂港跡があります。明治の初め、東町の浅間神社（當時は藤の宮と言っていた）の東付近に杭瀬川赤坂土場が建設されたり、赤坂橋の舟留まりが造られたりして、これら一帯を赤坂港と呼びました。

特に栄えたのは、明治40年頃〜大正7・8年頃までだったそうです。名古屋

までつき平均2往復して、材木・米・石灰などを積みだしました。しかし、大正8年8月に美濃赤坂線の鉄道が開設されてから急激に衰退し、昭和13年に大垣市笠木町地内に杭瀬川水門が建設されて、航行が困難になり廃

絶となりました。赤坂には、温古焼という金生山の石灰岩を覆っている表土として造られた焼き物があります。ほかの陶器とは全くその趣を異にします。陶磁器を作るときには避けられる

、酸化質を含んだ多量の鉄分をあえて使ったそうです。鉄鉱を含有する赤土があるので、刀鍛治も盛んだったそうです。そんな古い歴史があるなんて、高校生の時は興味もありませんでした。自転車で国道21号

線を西に向かつて走り、ノースウエストの信号を右に曲がり、線路を越えて北に向かうと赤坂に着きます。

もついて瘦せます。この日は、結構暑くて、汗が出て、「ヒッー」と思いながら、化石館に到着しました。

気にも困まれた入り口を入れて受付で入場料100円で中に入ります。まず、ジオラマがあります。赤坂周辺は昔、海だったので、金生山から三葉虫・貝形虫・エビの仲間など等発掘されるそうです。学術的に名高い化石の山だそうです。

中山道赤坂宿を見るのは、また別の日にして、前に輪中館に行つた時かたつぱしからもらつたパンフレットの中の1冊の金生山化石館に目をつけました。

最初の目的地はここで決定です。中山道の通りより、金生山にある明星輪寺に向かう途中が、化石館で、道が中に入った所にあり、右に曲がって安産神社で有名な小さな神社に自転車を止めさせて頂き、化石館に向かいました。

海の中でも浅瀬と深海に住んでいた生物は、見つかる場所も種類も違うそうです。アナウンスと共にジオラマを見ながら勉強です。化石館は地下までいろんな化石が展示してあります。人気の少ない資料館で、人が来るとしたら、小学高の課外授業とか、化石好きの人くらいだと感じました。「化石に興味があるんですか？」と、化石館の人に声をか

け、かなりの急斜面。傾斜40度はありそうで、毎日この坂道を登り降りしていたら、確実に筋肉

けられました。「いや、どんな所かと入つてみただけです。」と結構冷たく言つてしまいました。その人も暫く、私についてきました。しばらくらくしたら離れていき、化石館を後にしました。

金生山の頂上付近には明星輪寺というお寺があります。境内は3万坪もあり、昔持統天皇や、恒武天皇、空海（弘法大師）に縁があり、大垣藩主戸田家は代々祈禱所にしていたそうです。明星輪寺は十三才になった男女が知恵や福徳を授かる虚空蔵菩薩にお詣りする、十三詣りや、靈驗あらたかな縁結びのお地藏様がみえてたり、子宝に恵まれるなど、歴史のあるお寺です。

松尾芭蕉も訪れてお地藏様がみえてたり、子宝に恵まれるなど、歴史のあるお寺です。松尾芭蕉も訪れてお地藏様がみえてたり、子宝に恵まれるなど、歴史のあるお寺です。

上の方をみると、鈴鹿在住の30代の男性の写真とプロフィールが大きく貼ってありました。かなりの

いですが、当時はもつと道も荒れ、はいているのも藁草履。足の親指と人差し指に挟んで歩くサンダルで必ず水ぶくれになる私。この日スニーカーで登っても大変な道です。昔の人の凄さに感服と現代人の弱さを感じます。

傾斜40度ありそんな坂を登り、お寺の近くまで来ると脇道には、あまり見た事のない花がいっぱい咲いていました。後から知りりましたが、白鷺の姿に似た、白鷺草という花でした。白鷺草の横を歩いていくと、明星輪寺の案内の看板が出ています。森林浴を楽しみながら道なりに進むと、明星輪寺の門がみえてきました。門をくぐると、何カ所もお参りする所があります。その中の一つに縁結びのお地藏様が奉つてあり、なぜか湯呑やマグカップがいっぱいあります。どうも自分で使っていた湯呑などを置いてお願いと願いがかなうようです。お地藏様の佇まいの横に、願いがかなうたら湯呑を持って帰って下さいと書かれています。

傾斜40度ありそんな坂を登り、お寺の近くまで来ると脇道には、あまり見た事のない花がいっぱい咲いていました。後から知りりましたが、白鷺の姿に似た、白鷺草という花でした。白鷺草の横を歩いていくと、明星輪寺の案内の看板が出ています。森林浴を楽しみながら道なりに進むと、明星輪寺の門がみえてきました。門をくぐると、何カ所もお参りする所があります。その中の一つに縁結びのお地藏様が奉つてあり、なぜか湯呑やマグカップがいっぱいあります。どうも自分で使っていた湯呑などを置いてお願いと願いがかなうようです。お地藏様の佇まいの横に、願いがかなうたら湯呑を持って帰って下さいと書かれています。

傾斜40度ありそんな坂を登り、お寺の近くまで来ると脇道には、あまり見た事のない花がいっぱい咲いていました。後から知りりましたが、白鷺の姿に似た、白鷺草という花でした。白鷺草の横を歩いていくと、明星輪寺の案内の看板が出ています。森林浴を楽しみながら道なりに進むと、明星輪寺の門がみえてきました。門をくぐると、何カ所もお参りする所があります。その中の一つに縁結びのお地藏様が奉つてあり、なぜか湯呑やマグカップがいっぱいあります。どうも自分で使っていた湯呑などを置いてお願いと願いがかなうようです。お地藏様の佇まいの横に、願いがかなうたら湯呑を持って帰って下さいと書かれています。

傾斜40度ありそんな坂を登り、お寺の近くまで来ると脇道には、あまり見た事のない花がいっぱい咲いていました。後から知りりましたが、白鷺の姿に似た、白鷺草という花でした。白鷺草の横を歩いていくと、明星輪寺の案内の看板が出ています。森林浴を楽しみながら道なりに進むと、明星輪寺の門がみえてきました。門をくぐると、何カ所もお参りする所があります。その中の一つに縁結びのお地藏様が奉つてあり、なぜか湯呑やマグカップがいっぱいあります。どうも自分で使っていた湯呑などを置いてお願いと願いがかなうようです。お地藏様の佇まいの横に、願いがかなうたら湯呑を持って帰って下さいと書かれています。

傾斜40度ありそんな坂を登り、お寺の近くまで来ると脇道には、あまり見た事のない花がいっぱい咲いていました。後から知りりましたが、白鷺の姿に似た、白鷺草という花でした。白鷺草の横を歩いていくと、明星輪寺の案内の看板が出ています。森林浴を楽しみながら道なりに進むと、明星輪寺の門がみえてきました。門をくぐると、何カ所もお参りする所があります。その中の一つに縁結びのお地藏様が奉つてあり、なぜか湯呑やマグカップがいっぱいあります。どうも自分で使っていた湯呑などを置いてお願いと願いがかなうようです。お地藏様の佇まいの横に、願いがかなうたら湯呑を持って帰って下さいと書かれています。

傾斜40度ありそんな坂を登り、お寺の近くまで来ると脇道には、あまり見た事のない花がいっぱい咲いていました。後から知りりましたが、白鷺の姿に似た、白鷺草という花でした。白鷺草の横を歩いていくと、明星輪寺の案内の看板が出ています。森林浴を楽しみながら道なりに進むと、明星輪寺の門がみえてきました。門をくぐると、何カ所もお参りする所があります。その中の一つに縁結びのお地藏様が奉つてあり、なぜか湯呑やマグカップがいっぱいあります。どうも自分で使っていた湯呑などを置いてお願いと願いがかなうようです。お地藏様の佇まいの横に、願いがかなうたら湯呑を持って帰って下さいと書かれています。

傾斜40度ありそんな坂を登り、お寺の近くまで来ると脇道には、あまり見た事のない花がいっぱい咲いていました。後から知りりましたが、白鷺の姿に似た、白鷺草という花でした。白鷺草の横を歩いていくと、明星輪寺の案内の看板が出ています。森林浴を楽しみながら道なりに進むと、明星輪寺の門がみえてきました。門をくぐると、何カ所もお参りする所があります。その中の一つに縁結びのお地藏様が奉つてあり、なぜか湯呑やマグカップがいっぱいあります。どうも自分で使っていた湯呑などを置いてお願いと願いがかなうようです。お地藏様の佇まいの横に、願いがかなうたら湯呑を持って帰って下さいと書かれています。

傾斜40度ありそんな坂を登り、お寺の近くまで来ると脇道には、あまり見た事のない花がいっぱい咲いていました。後から知りりましたが、白鷺の姿に似た、白鷺草という花でした。白鷺草の横を歩いていくと、明星輪寺の案内の看板が出ています。森林浴を楽しみながら道なりに進むと、明星輪寺の門がみえてきました。門をくぐると、何カ所もお参りする所があります。その中の一つに縁結びのお地藏様が奉つてあり、なぜか湯呑やマグカップがいっぱいあります。どうも自分で使っていた湯呑などを置いてお願いと願いがかなうようです。お地藏様の佇まいの横に、願いがかなうたら湯呑を持って帰って下さいと書かれています。

傾斜40度ありそんな坂を登り、お寺の近くまで来ると脇道には、あまり見た事のない花がいっぱい咲いていました。後から知りりましたが、白鷺の姿に似た、白鷺草という花でした。白鷺草の横を歩いていくと、明星輪寺の案内の看板が出ています。森林浴を楽しみながら道なりに進むと、明星輪寺の門がみえてきました。門をくぐると、何カ所もお参りする所があります。その中の一つに縁結びのお地藏様が奉つてあり、なぜか湯呑やマグカップがいっぱいあります。どうも自分で使っていた湯呑などを置いてお願いと願いがかなうようです。お地藏様の佇まいの横に、願いがかなうたら湯呑を持って帰って下さいと書かれています。

親孝行ならぬ、おばあちゃん孝行。いいですね。私には出来ないから話を聞きたい。でも親孝行したような幸せな気分になります。息子さんとデートの話はトの話は出るけど、ご主人とデートしたという話がある。聞いてください。たまにはしてくださいます。大嫌いなもの一つ。蜂。5、6回以上刺されてから本当にイヤ！

ちよつと立ち話

てみたいし、効くだろうけど少し恐怖心あり。仕事の帰り道、ノウゼンカズラが咲いている家の前を通る。道に落ちていた時間に赤い花のウインナーに見えた事があった。思わず「誰がこんなに捨てたんだ。もったいなさー」と本気で思いました。

です。自分に置き換えてみたり、今の世の中が見えてきたりと、改めて自由人さんの人柄の良さを思いました。ぜひ多くの人に読んで頂きたいと心より思っています。

してましたね。アマデウスさんはいつみても奥が深いです。

だけど、散らかしっぱなし、脱ぎっぱなし、やりっぱなしには、ちよつとイラツとします。笑。お弁当は、我が家はまだ新婚さんの部類に入るもので、朝のお弁当もまだまだしっかり手作りですが、最近はおかずが少し、貧弱になったような気がしません。笑。今年も、ゴーヤ酢を作りました。あたしも水筒に入れて持っていくので、漬けたほどです。ゴーヤも植えました。今のところ順調に育って

います。窓の外のゴーヤの花が、身がつくころには、涼しくなってるかもしれない。我が家の夏バテ知らず夏メニューは、ゴーヤとニンニクです。

夏メニュー

大橋 美紀

梅雨が明けると猛暑の日が続き、我が家では主人と息子（次男）がお弁当を持って仕事に行くのですが、中味も毎日違って、息子は食べない時間がない日の、月水金は、おにぎり3個に、手でつまめるおかず、ウインナーやから揚げなどを入れる。火木はお弁当。主人は外仕事なので、30度越える日は、白いご飯に梅干しを3個と塩こぶをのせるだけ。

暑くて食べれないので、お茶をかけて流し込むのです。それ以外は、普通のお弁当を持っていくので、毎朝、考えて確認をしてから作らなければならぬので大変です。そしてこの暑さです。皆さんも同じだと思いますが、入れるおかずにも気を使わなければいけません。もちろん朝作り、しっかりと冷まします。それからお弁当箱に詰めますが、やっぱり保冷剤も必要です。

日頃から凍らせておきます。保冷剤替わりで、溶けていくとお茶です。一石二鳥です。お茶も、それ以外にさらに主人は、2、息子は1、5 を持つていきます。毎日夕食で飲む分も含めて6 以上沸かし、冷まして作りま

落ちるので、夕食時主人には毎日そうめんも茹でます。まずそうめんを食べてから、食欲をわかせるんです。そして、普通におかずやごはんを食べ始めるのが我が家の夏の夕食です。

この炎天下で毎日グランドで何時間も練習してたわけですから夏バテ知らずです。小さい頃から一度も夏バテした事ありません。食べなくても、体力もつかないし、厳しい練習もついていけません。この前の、母校の夏大会の応援に行ってきたが、「ようやっとるなあ」。この暑いのに、「ですって。昨年、その場所にいた事を遠い昔のように私に話していただきました。少し笑ってしまいました。

す。食欲が出そうなもの、食中毒に注意しながら作ったり、本当に40歳を過ぎた頃から特に食べるものは体を思ったり、気を使うようになります。皆さまも夏のお弁当と食事はどうな工夫をしていらっしゃるのでしょうか。機会があったら是非お聞かせ下さい。

川風

しらいしみほ

3年生最後の夏、玉龍旗の大会が高校生最後の本大会で締めである。

彼女らは、今年も我が家で合宿だ。

今年3年生4人。2年生1人。1年生2人の7人の大合宿。いよいよ、明日の朝には帰ってしまふ。きのうは、夜のピクニック

と題し、みんなで、役割分担。手巻きずしの寿司酢をうちわであおぐ、キュウリを切ったこと、なくらい切る、刺身のブロックをあたしよりうまく刺身包丁を入れる、有明のりを4つに切る、卵を10個割って砂糖を入れ焼く、出来た順に、玄関にクーラーボックスやら、ドリンクキーパー、シート、そして、だいたいな花火と、バケツで準備万端、さあ出発だ！

りおんのお父さんが、会社の車を借りてきてくれて、二手に分かれて、「太宰府庁跡」の広場に出發です。

「暗くならんのか？」
「福岡はね、高山より30〜40分日が長いので、大丈夫やお。」
「さすがに小さい子ではないので、野原を走りまわる子はいなかつたけど、まわりの山と木のシルエットや、雲を走るジェット機を見上げたり、興奮したときのお決まりのカメラのフラッシュラッシュ！あれだけ持って行った手巻きずしも、あつという間に笑い声と共にお腹も心も大満足です。帰りに、毎年やる河原で花火タイム。あたしとお父さんは、堤防の上から、はしゃぎまくるみんなの様子を日中の暑さを忘れるくらい、いとおしく眺めます。今年の合宿も、しつかり8日間我が家にいたのに、もう終わり？というくらい早かった。今夜は、お父さんお手製の麻婆豆腐と、あたし自慢のからあげとちくわサラダ揚げのリクエストです。お迎えに行く、1年生の子が、「白

生の子が、「白

石さん！今夜のごはんは何ですか？」
「それは内緒〜。おしえて下さいよ〜。」
「と、本当に可愛いのである。去年までは、まだ少しぎくしゃく感があつたチームが、今まさに団結してる。インターハイは、惜しくも準優勝だったけど、あの日の試合ほど、このまとまりを思わせる、3年間の集大成とも言える、素晴らしい試合だった。此の夏の、彼女らの合宿が以前とは、比べ物にならないほど、成長し、落ち着き、すごく良い雰囲気になった。気がなつて、うは、朝から初めのおつかいならぬ、はじめの子どもらだけのJRにのつて、男子の応援マリンメッセへと出かけた彼女ら。あと1時間もすれば、また、電車に乗って帰ってきますよ。お父さんは、「あした、会社のそばで夏祭りがあるけど、みんな連れて行かん？」

連れて行かん？」

講演？をした

「学生の前でちょこっと話してほしい」とご依頼いただいた。一年に一回社会人から話を聞くという授業の一環。「誘いは吉」なので軽い気持ちで引き受ける。詳しい話を聞いてびっくり。高校生、専門学生250人！の前でしかも1時間！もちろんこんな大勢の前で話すのは初めて。

テーマは「独立開業について」
まあ、なんとかなるだろうと箇条書きだけ準備して当日を迎える。壇上に上がると「完全にアウェイ状態」まだはじまってもいないのにもう寝ている子がいる。
「最後の5分からしか大事なことは話さないの、リラックスして聞いてください」とスタート。

順調に話したつもりだが、準備していたことを話終わったら、まだ15分も余っている！かなり焦ったが、なんとかつなげて終了。最後に、どんな職種、職業よりも、どんな生き方、どんな大人に成りたいかが大事。教科書もないし、正解もありませんと閉めた。

どうとらえてくれたか分からない。自分はいいい経験が出来た。

庭師 奥田良樹

と、名残惜しい、わずかな時間を、楽しませてくれるようにしている。りおんの世話になつた恩返しに、福岡遠征は、りおんが卒業してから、うちで預かるう。」
とさえ、言ってくれている。今年、3年生の親さん、全員応援に来てくれたので、先生も交え、夜は大人だけ、飲み会もした。「おかあさん！今夜なにしてるか知ってますか？さつき電話したら、り

おん先輩がグラタン作ってます！って、あいつが、グラタン作ってるんですよ！」
と、本当に嬉しそうに話してくれ、やんちゃで迷惑かけて来た分、社会人になつてみんなに恩返しが出来るといいな。
さあ、そろそろ、博多駅から電車に乗ったろうか。行きのようりに、電車ギリギリ、30秒前なんて事はないだろうけど、早く帰ってこないか

なあ〜。今日1日、何があつたか、聴かなくっちゃ。